

# 明海大学浦安キャンパス教育後援会報

## 明海大学



MEIKAI UNIVERSITY

# 風潮

平成17年7月20日発行 (年2回刊)

〈教育後援会だより〉

しおかぜ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会  
〒279-8550 千葉県浦安市明海8  
電話 047-355-5112 FAX 047-355-2871  
http://www.meikai-koenkai.com/



挨拶する横濱会長

## 2005年評議員会開催 「教育後援会主体事業」「学生の自主活動への援助」 「大学実施事業援助」の3つが事業の柱に

平成17年5月28日(土)、浦安キャンパスで2005年度教育後援会評議員会が開催され、今年度の事業計画、予算を審議した。

### 明日につながる基盤作りの1年 2004年度を総括

3年計画で事業の見直しを行うなかで検討していくことが役員会などで承認されたことを報告した。そして、「この1年間、教育後援会の事業や予算の見直しを行うと共に新規事業の方は事業収支と会費収入のバランスをとるために従来から事業の見直しを図り、一部事業の削減を行った。また、倉翔学長がスピーチ。「日頃は学生たちの生活のサポート、教育研究を含む大方向性について2005年度から5年度か

たいただき、ありがとうございます。」

果について  
③在籍生数について  
④学生支援について  
⑤就職対策等について  
また、長・短期留学海外派遣学生の援助では、希望する学生が全員参加できるよう、短期海外研修274名、長期留学36名に援助した。このペースで4年間継続報告が行われた。報告がされた。昨年度の事業海外体験をすることができるとしては、地区父母懇談会を6回行った。教育後援会だより「潮風」の発行やホームページ、やホームページの充実などで、会員への情報発信をさらに強化した。一方、長引く経済不況により教育後援会の奨学金の回収が滞っていたため、大学、事務局、教育後援会



新評議員の紹介



果について  
③在籍生数について  
④学生支援について  
⑤就職対策等について  
また、長・短期留学海外派遣学生の援助では、希望する学生が全員参加できるよう、短期海外研修274名、長期留学36名に援助した。このペースで4年間継続報告が行われた。報告がされた。昨年度の事業海外体験をすることができるとしては、地区父母懇談会を6回行った。教育後援会だより「潮風」の発行やホームページ、やホームページの充実などで、会員への情報発信をさらに強化した。一方、長引く経済不況により教育後援会の奨学金の回収が滞っていたため、大学、事務局、教育後援会

(次ページへ続く)

## 会長挨拶 会長就任にあたって



明海大学浦安キャンパス教育後援会  
会長 鈴木 陽夫

この度、2005年度明海大学浦安キャンパス教育後援会評議員会のご承認により、会長を務めさせていただきます。皆様には、これから更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。その責任の重さを痛感いたしております。皆様のご意見、ご協力をいただいたまま、滞りなく運営していきたくと考えております。

三本柱の本年度事業の  
①教育後援会主体事業  
②学生の主体的諸活動  
③大学実施事業援助  
を基本に運営してまいります。

第一の柱では、各地区・ツリーシステム学部が開校され、新たな大学の歴史がはじまっております。保護者にとつて子ども様子を大迎える先生方との懇談の中から、理解・信頼を深めることができ、また、留學・就職・教務相談、学生相談のコーナー等を設けております。

第二の柱では、学生会活動・課外活動・留学生連合会等への協力、援助を図ることで、実が求められているものと考へております。1年期海外派遣事業、進路就職対策、少人数教育、ですが、学生のために何諸団体指導者への援助を推進してまいります。



# 2005年度明海大学浦安キャンパス 教育後援会事業計画

## I. 教育後援会主体事業

- A-1 地区教育懇談会開催（6地区）
- A-2 教育後援会だより広報紙「潮風」の発行
- A-3 教育後援会奨学金制度
- A-4 学生の住宅相談・紹介、地区宅建協会との情報連携
- A-5 卒業記念品の贈呈
- A-6 卒業アルバム制作の贈呈
- A-7 国内外大学施設等視察
- A-8 教育後援会HPの充実
- A-9 学生の慶弔に関すること
- A-10 教育後援会学生表彰の実施
- A-11 教育後援会創立20周年記念事業計画

## II. 学生の主体的諸活動（団体）への援助

- B-1 課外活動団体（学友会）への援助
- B-2 学園祭への援助
- B-3 学友会サマーキャンプへの援助
- B-4 課外活動特別強化への援助
- B-5 新入生歓迎会への援助
- B-6 留学生連合会主催行事への援助
- B-7 課外活動団体等への大会出場への援助
- B-8 契約施設利用者への援助
- B-9 卒業バーナー実施への援助
- B-10 卒業アルバム制作への援助

## III. 大学実施事業援助

- C-1 長短期学生交流海外派遣への援助
- C-2 大学就職対策セミナー等への援助
- C-3 学校施設設備等への援助
- C-4 学生食堂運営等への援助
- C-5 少人数教育・学部教育への援助
- C-6 学友会等顧問教職員、課外活動の顧問教員への援助
- C-7 課外教育活動団体指導者等への援助
- C-8 ピアサポーターセミナーへの援助



## 新会長に鈴木陽夫氏

次いで今年度新たに評議  
員に加わった15名の紹介が  
あり、鈴木陽夫新会長ほか  
のような大役が務められる  
のか不安ですが、精一杯が  
んばつていき  
たいと考えて  
います。大学  
側と緊密な連  
携を取りなが  
ら、新たに選  
出された役員  
と一緒に教  
育後援会活動  
を進めていき  
たいと抱負  
を述べた。

また、新学  
部ができたこ  
の事業計画案と予算案が  
発表された。昨年度同様に、  
①教育後援会主体事業  
②学生の自主活動への援助  
③大学実施事業援助の3つ  
の柱に基づいて事業が組み  
立てられている。  
具体的には、教育懇談会  
断テラスト、キャリアアハ  
ンツ、学内企業セミナー  
（昨年度までは地区父母懇  
談会）

## 従来事業の充実を目指す 2005年度事業計画

このからは議長を交代し、  
鈴木新会長の進行で議事を  
再開した。事務局より新年  
援助、学食の補助など全学  
費、教育・研究補助、卒業  
アルバム制作費援助、就職  
対策への補助 長期・短期  
留学を補助する学生交流援  
助金、奨学金事業繰入金な  
どの柱に基づいて事業が組み  
立てられている。  
具体的には、教育懇談会  
断テラスト、キャリアアハ  
ンツ、学内企業セミナー  
（昨年度までは地区父母懇  
談会）

氏名	氏名	氏名	氏名
鈴木陽夫	長	鈴木陽夫	監
宇田川芳子	副	宇田川芳子	副
篠原康光	副	篠原康光	副
谷昭夫	副	谷昭夫	副
紀美子	副	紀美子	副
守子	副	守子	副
容雄	副	容雄	副
重明	副	重明	副
美佐子	副	美佐子	副
真理子	副	真理子	副
和男	副	和男	副
由人	副	由人	副
美知世	副	美知世	副
全子	副	全子	副
明恵	副	明恵	副
康弘	副	康弘	副
又工務	副	又工務	副
仲村	副	仲村	副

## 横濱前会長が 名譽会員に

鈴木新会長より、長年に  
わたって教育後援会に尽力  
した横濱会長を名譽会員に  
との推薦が提案され、承認  
された。

の補助など就職対策費が予  
定されている。また、20  
08年の教育後援会創立20  
周年の記念事業に向け、そ  
の計画作りもスタートさせ  
るなど29の事業を盛り込ん  
だ計画と予算が満場一致で  
承認された。

## 2004年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計決算書

(自) 2004年4月1日 (至) 2005年3月31日

収入の部	科目	目	本年度予算額	本年度決算額	増減額
収入の部	雑収入	雑収入	118,540,000	116,272,000	2,268,000
		雑収入	599	477	122
		雑収入	3,270,401	3,270,401	0
合計		133,811,000	135,163,425	1,352,425	

## 2005年度明海大学浦安キャンパス教育後援会一般会計予算書

(自) 2005年4月1日 (至) 2006年3月31日

収入の部	科目	目	本年度予算額	前年度予算額	増減額
収入の部	雑収入	雑収入	115,580,000	118,540,000	2,960,000
		雑収入	597	599	2
		雑収入	6,561,403	3,270,401	3,291,002
合計		134,142,000	133,811,000	331,000	

支出の部	科目	目	本年度予算額	本年度決算額	増減額	業		
						費	費	
業費	組織対策費	組織対策費	800,000	1,000,000	200,000	△	200,000	
		国内内外大学調査研究費	1,000,000	2,000,000	1,000,000	△	1,000,000	
		組織強化費	8,500,000	8,000,000	500,000	△	500,000	
		広報費	5,000,000	11,520,000	6,520,000	△	6,520,000	
		計	15,300,000	22,520,000	7,220,000	△	7,220,000	
		小	全学行事援助費	36,350,000	32,710,000	3,640,000	△	3,640,000
		学生関係活動対策費	13,780,000	10,100,000	3,680,000	△	3,680,000	
		部活動等協力費	6,650,000	5,230,000	1,420,000	△	1,420,000	
		教育補助	17,500,000	11,000,000	6,500,000	△	6,500,000	
		卒業記念品費	10,000,000	9,200,000	800,000	△	800,000	
		卒業アルバム制作費援助	9,470,000	10,000,000	530,000	△	530,000	
		就職対策費	10,000,000	9,200,000	800,000	△	800,000	
計	103,750,000	96,240,000	7,510,000	△	7,510,000			
小	業費	119,050,000	118,760,000	290,000	△	290,000		
評議員会議	1,300,000	1,300,000	0	△	1,300,000			
幹事会・常任幹事会	2,000,000	2,000,000	0	△	2,000,000			
計	3,300,000	3,300,000	0	△	3,300,000			
小	通信費	100,000	100,000	0	△	100,000		
慶弔費	500,000	500,000	0	△	500,000			
旅費交通費	80,000	80,000	0	△	80,000			
印写事務費	700,000	700,000	0	△	700,000			
業務委託費	8,100,000	8,100,000	0	△	8,100,000			
渉外費	500,000	400,000	100,000	△	100,000			
消耗品費	500,000	300,000	200,000	△	200,000			
事務費	1,000,000	1,270,000	270,000	△	270,000			
計	11,480,000	11,450,000	30,000	△	30,000			
小	什器備品費	100,000	100,000	0	△	100,000		
備品費	100,000	100,000	0	△	100,000			
計	11,580,000	11,550,000	30,000	△	30,000			
小	管理費	212,000	201,000	11,000	△	11,000		
計	134,142,000	133,811,000	331,000	△	331,000			

支出の部	科目	目	本年度予算額	本年度決算額	増減額	管		
						理費	理費	
管費	一般管理費	一般管理費	8,100,000	7,404,678	695,322	△	695,322	
		渉外費	400,000	465,364	65,364	△	65,364	
		消耗品費	300,000	129,438	170,562	△	170,562	
		雑費	1,270,000	1,468,505	198,505	△	198,505	
		計	11,450,000	10,218,477	1,231,523	△	1,231,523	
		小	什器備品費	100,000	74,130	25,870	△	25,870
		備品費	100,000	74,130	25,870	△	25,870	
		計	11,550,000	10,292,607	1,257,393	△	1,257,393	
		小	管理費	201,000	201,000	0	△	201,000
		計	133,811,000	136,163,425	2,352,425	△	2,352,425	



# 2005年度 教育懇談会

## 9月19日(祝)から 北陸・東北・東海・関東で5回開催!

教育懇談会は父母と大学

は、学生の成績と個人別

の先生方が一同に会し、親

しく懇談できる場として、

参加者からは、「大学の考

え方がよく理解できた」成

績表は見ているが、直接先

生から説明していただき理

解できたなど、一参加し

てよかったという声が多

く聞かれる。

懇談会の内容は、普啓学

生たちが喜んでい

る教授による講演

や父母と学科教員

による個別面談。

そして懇談会を行

う。また、就職、

学生支援、留学に

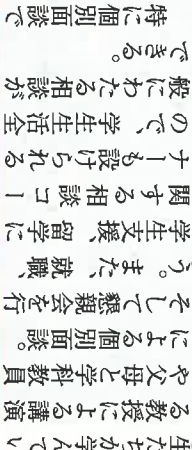
関する相談コー

ナーも設けられる

ので、学生生活全

般にわたる相談が

できる。



個別面談

## 「質の保証」の〈実現〉

### 学長 高倉翔

「服の流行よりも早い」といわれるほど、急速で広範囲にわたる大学改革が進行しております。明海大学と今後の改革方針について、その内実は「観学志向」の大学という「方向性」の明示と同時に、職業人養成に比重を置く「実学志向」の「質の保証」についても、その内実は「観学志向」の大学という「方向性」の選択が重要で、今年1月、中央教育審議会は「21世紀の大学像」として、明海大学と今後の改革方針について、その中で「個性に乏しい高等教育機関が単一の市場(学生)を巡って競争する」のは効率性に欠けるとして、各高等教育機関の個性・特色の明確化を求めました。

本学も、自らの「個性・特色」を明確化しなければなりません。その場合、もちろん「国際社会で活躍し得る有意な人材の育成」という建学の精神を基本とい

## 2005年度教育懇談会日程

- 9月19日(祝) 北陸地区教育懇談会 会場 ホトリエタワー軒 (新潟市)
- 9月23日(祝) 東北地区A教育懇談会 (盛岡市)
- 10月22日(土) 東海地区教育懇談会 会場 ホトリエタワー静岡 (静岡市)
- 11月20日(日) 東北地区B教育懇談会 (福島市)
- 12月4日(日) 関東地区(2年次)教育懇談会 会場 明海大学浦安キャンパス (浦安市)
- 12月18日(土) パス



個別面談

「個性」がキーワードとされ、7年前に「競争」といわれても、それが「大学淘汰」とは結びつかず、また「個性」についても、その内実は「観学的であったり「画一的」であったりしてしまっ

たします。視点を変えて、「答申」に示された例示を参考にすれば、「高度専門職業人育成を含む幅広い職

業養成」に比重を置く「実学志向」の「質の保証」の特に「教育の「質の保証」

の「実現」のための具体的な施策が不可欠です。

ホスベタリテイ・ツリー

の経営の安定と教育研究

の発展を確信しつ

た。その中で「個性

の市場(学生)を巡って

競争する」のは効率性に欠

けるとして、各高等教育

機関の個性・特色の明確

化)を求めました。

後援会の皆様のご支援をお

願いたします。

## 短期留学

### 『楽しい思い出ばかり。行ってよかった!』



**セントラルインズバンド大学に留学**  
越川里見さん(経済学科3年)

歌のどれかを入れなければならず、私たちは英語で俳句を作りました。先生は「誉めていただきましたよ」。

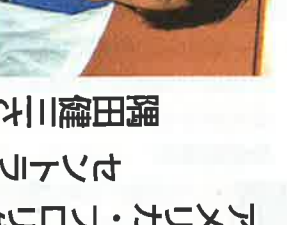
滞在中はホストファミリーにお世話になった。言葉が通じるか、コミュニケーションはどうか、どんな人がホストなのかを考えると不安でした。11歳と16歳の娘さんとシングルマザーの家で、とても温かく迎えてくれました。子どもたちはいつも話し掛けてくれ、近所の人を紹介してくれたり、山の奥の川を見に連れていってくれました。また、「だるま」が、オーストラリアの文化や産業、観光について講義があり、そのあとみんなデイスカッションを交わす。「先生がともフレンドリーなので、みんな思いのまま積極的に発言している。ホスベタリテイ・ツリーの学部を発足させ、本学の発展を確信しつ



た。最後の授業は各班に分かれてプレゼンテーション。越川さんがいる班はテーマ「アメリカへ行き、隅田さ

## アメリカ・フロリダ州オーランド

セントラルフロリダ大学に留学  
隅田健三さん(英米語学科・3年)



「健康に気がつけることが一番大切だと思います。また、滞在したルーマイトから日本にスプリングレイクという春休みが一週間あったが、本の写真などを持っていく明海生には特別な授業を開いてくれ、難しい文法やフロリダの歴史について学ん

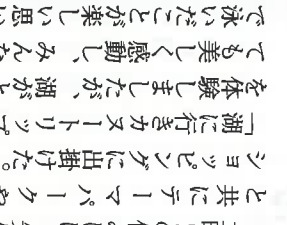
た。子どもたちはいつも話し掛けてくれ、近所の人を紹介してくれたり、山の奥の川を見に連れていってくれました。また、「だるま」が、オーストラリアの文化や産業、観光について講義があり、そのあとみんなデイスカッションを交わす。「先生がともフレンドリーなので、みんな思いのまま積極的に発言している。ホスベタリテイ・ツリーの学部を発足させ、本学の発展を確信しつ

た。最後の授業は各班に分かれてプレゼンテーション。越川さんがいる班はテーマ「アメリカへ行き、隅田さ

た。最後の授業は各班に分かれてプレゼンテーション。越川さんがいる班はテーマ「アメリカへ行き、隅田さ

## 本物の英語を学びたい

『本物の英語を学びたい』  
アメリカ・フロリダ州オーランド



「健康に気がつけることが一番大切だと思います。また、滞在したルーマイトから日本にスプリングレイクという春休みが一週間あったが、本の写真などを持っていく明海生には特別な授業を開いてくれ、難しい文法やフロリダの歴史について学ん

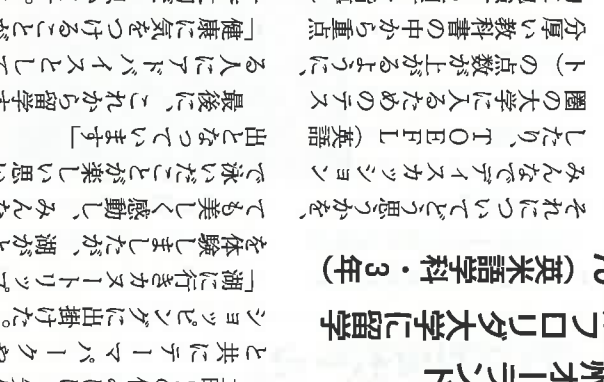
た。子どもたちはいつも話し掛けてくれ、近所の人を紹介してくれたり、山の奥の川を見に連れていってくれました。また、「だるま」が、オーストラリアの文化や産業、観光について講義があり、そのあとみんなデイスカッションを交わす。「先生がともフレンドリーなので、みんな思いのまま積極的に発言している。ホスベタリテイ・ツリーの学部を発足させ、本学の発展を確信しつ

た。最後の授業は各班に分かれてプレゼンテーション。越川さんがいる班はテーマ「アメリカへ行き、隅田さ

た。最後の授業は各班に分かれてプレゼンテーション。越川さんがいる班はテーマ「アメリカへ行き、隅田さ

ホストファミリーになつていただけの方を探しています。

ホストファミリーをお願いで



個別面談